

令和 7 年 度

公益財団法人 高槻市都市交流協会

事業報告書及び決算書

公益財団法人 高槻市都市交流協会

報告第 1 号

令和 7 年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告について

公益財団法人高槻市都市交流協会定款第 8 条第 2 項の規定により、令和 7 年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告を、監事の意見を付けて評議員会に報告する。

令和 8 年 6 月 5 日

公益財団法人高槻市都市交流協会
理事長 樽井 弘三

令和 7 年度 事業報告書

1 事業の概要

「国際社会に対応できるひとづくり」を基本理念として、「子ども体験交流プロジェクト（重点施策）」、「グローバル教室交流プロジェクト」、「協働による交流推進プロジェクト」の3つの施策方針のもと、姉妹都市・友好都市との交流や、国際・地域間の相互理解に繋がる事業等を実施した。

(1) 子ども体験交流プロジェクト

① 英語体験交流

<わくわく英語DEキャンプ>

小学生が外国人サポーターと交流を深めるとともに、楽しく英語や異文化に触れる「わくわく英語DEキャンプ」をNPO法人ノートとの共催で実施した。

実施日 令和7年9月13日（土）

参加者 11名

外国人サポーター 5名

② 国際理解・協力講座

<英語DE遊ぼう！フィリピン編>

小学3～6年生を対象に、マニラ市出身の講師が英語を用いたアクティビティを行う講座を実施し、英語及び異文化に触れる機会の提供を行った。

実施日 令和7年6月21日（土）

参加者 20名（第1部：10名、第2部：10名）

<関西大学中等部での異文化理解講座>

1年生に対して異文化理解講座の実施を希望する関西大学中等部に協力し、トゥーンバ市出身の講師を紹介するとともに、当該講師との連絡調整及び当日の講座実施時の支援を行った。

実施日 令和7年7月18日（金）

参加者 関西大学中等部 20名

③ オンライン交流

<郡家小学校とトゥーンバ市ハイフィールドズ州立学校のオンライン交流事業>

郡家小学校の5、6年生の児童と、トゥーンバ市ハイフィールドズ州立学校の5、6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和7年10月14日（火）、30日（木）

参加者 郡家小学校 196名
ハイフィールズ州立学校 200名

＜如是小学校とトゥーンバ市オーキー州立学校のオンライン交流事業＞

如是小学校の5、6年生の児童と、トゥーンバ市オーキー州立学校の5、6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和7年10月30日（木）、11月6日（木）

参加者 如是小学校 93名
オーキー州立学校 53名

＜五百住小学校とトゥーンバ市ジョンダリアン州立学校のオンライン交流事業＞

五百住小学校の6年生の児童と、トゥーンバ市ジョンダリアン州立学校の3～6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和7年11月11日（火）、18日（火）

参加者 五百住小学校 59名
ジョンダリアン州立学校 18名

＜真上小学校とトゥーンバ市ガウリー州立学校のオンライン交流事業＞

真上小学校の6年生の児童と、トゥーンバ市ガウリー州立学校の5、6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和7年12月3日（水）

参加者 真上小学校 56名
ガウリー州立学校 56名

＜樫田小学校とトゥーンバ市クリフトン州立学校のオンライン交流事業＞

樫田小学校の3～6年生の児童と、トゥーンバ市クリフトン州立学校の4～6年生の児童とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和8年2月24日（火）、25日（水）

参加者 樫田小学校 30名
クリフトン州立学校 31名

＜芝谷中学校とトゥーンバ市セントジョセフカレッジ校のオンライン交流事業＞

芝谷中学校の1年生の生徒と、トゥーンバ市セントジョセフカレッジ校の10年生の生徒とのオンライン交流を実施した。

実施日 令和8年3月12日（木）

参加者 芝谷中学校 207名

④ 農村体験

＜益田に泊まろう！＞

引率サポーターの協力のもと、小学生を対象に、益田市匹見小・中学生との交流及び野外活動体験等を通して、姉妹都市の文化に触れ、市民交流を行う事業を実施した。

実施日 令和7年8月19日（火）～20日（水）

参加者 20名

引率サポーター 2名

＜若狭に泊まろう！＞

引率サポーターの協力のもと、小学生を対象に、若狭町の農村民泊を活用した宿泊及び野外活動体験等を通して、姉妹都市の文化に触れ、市民交流を行う事業を実施した。

実施日 令和8年3月7日（土）～8日（日）

参加者 17名

引率サポーター 2名

⑤ 文化交流

＜高槻まつりにおける匹見小・中学校来訪団の受け入れ＞

高槻まつりに参加する益田市匹見小・中学生の「こども石見神楽団」を受け入れ、まつり会場及びアクトアモレでの神楽上演を通じた交流を行った。

実施日 令和7年8月2日（土）～3日（日）

来訪者 こども石見神楽団 19名（小・中学生 11名、引率 8名）

⑥ 姉妹都市等交流事業への助成

青少年を姉妹都市・友好都市に派遣し、教育、文化、スポーツ等の交流を通して青少年の育成を図る団体が行う事業に対して、参加する青少年の人数に応じて、助成金を交付した。

交付件数 1件（トゥーンバ市への派遣）

助成対象人数 20名（参加者 24名）

交付金額 200,000円

（2）グローバル教室交流プロジェクト

① 外国語会話教室

<ていあ外国語会話教室>

市民が外国語の習得を通し外国への関心や国際理解を深め、自らの交流活動に役立ててもらうことを目的とした教室を実施した。

[英会話教室]

受講者 118名（12クラス）

実施期間 令和7年4月7日（月）～ 令和8年3月16日（月）
各クラス34回開講

[中国語会話教室]

受講者 19名（4クラス）

実施期間 令和7年4月10日（木）～ 令和8年3月12日（木）
各クラス34回開講

[オーストラリアの人と話してみよう！]

英会話教室受講者とトゥーンバ市U3A（第3世代大学）の生徒とのオンライン交流を行った。

実施日 令和7年5月14日（水）、6月11日（水）、10月29日（水）、
11月19日（水）

参加者 英会話教室受講者 6名
U3A 6名

[常州工学院オンライン交流]

中国語会話教室受講者と常州市の常州工学院の生徒とのオンライン交流を行った。

実施日 令和7年7月16日（水）、10月15日（水）、
令和8年1月21日（水）

参加者 中国語会話教室受講者 4名
常州工学院 4名

[無料体験講座「やってみよう！英会話&中国語会話」]

英会話 受講者 36名（4クラス）

実施日 令和8年3月3日（火）、4日（水）、5日（木）

中国語会話 受講者 15名（2クラス）

実施日 令和8年2月26日（木）

<悠遊中国 役立つ旅行会話>

中国の観光資源などに触れながら、旅行の場面を想定した中級レベルの中国語会話を学習する講座を実施した。

実施日 令和7年11月13日（木）、20日（木）、27日（木）

参加者 3名

<楽楽・楽しく中国語>

中国の文化に触れながら、楽しく入門レベルの中国語会話を学習する講座を実施した。

実施日 令和7年11月26日（水）、12月3日（水）、10日（水）

参加者 3名

② 海外文化体験教室

海外の文化紹介や体験講座を通じて、市民に外国語や異文化に触れる機会を提供する講座を実施した。

<タンザニアってどんな国？>

タンザニア出身の講師から、タンザニアの生活・文化、日本との比較で感じる事等を聞く海外文化講座を実施し、異文化に触れる機会の提供を行った。

実施日 令和7年5月25日（日）

参加者 35名

<食べチャオ！メキシコ料理>

メキシコ出身の講師とメキシコ料理を作る海外文化講座を実施し、異文化に触れる機会の提供を行った。

実施日 令和7年6月2日（月）

参加者 19名

<映画上映会>

英語（日本語字幕）の映画を上映し、外国語や異文化に触れる機会の提供を行った。

実施日 令和7年11月6日（木）

参加者 12名

<カナダってどんな国？>

カナダ出身の講師から、カナダの生活・文化、日本との比較で感じる事等を

英語で聞く海外文化講座を実施し、異文化に触れる機会の提供を行った。

実施日 令和8年1月18日（日）

参加者 39名

③ イベント交流事業

地域に根差した国際交流、異文化交流に関する相互理解を促進するため、在住外国人も含め、広く市民が参加できるイベントを開催、もしくは共催し、交流する場の提供を行った。

＜大阪関西万博出演記念 高槻市・益田市姉妹都市交流特別公演 石見神楽＞

益田市、益田市都市交流協議会及び高槻市文化スポーツ振興事業団との共催により、益田市石見神楽親和会が出演する石見神楽公演を実施した。（企画：一般社団法人MASUDAカグラボ）

実施日 令和7年8月1日（金）

来場者 870名

＜たかつきアート博における作品交流＞

たかつきアート博の「巨大絵画アーケード展」にトゥーンバ市及び常州市から提供された作品を出展し、作品を通じた交流を行った。

展示日 令和7年11月1日（土）～30日（日）

＜高槻市農林業祭における交流＞

高槻市農林業祭に益田市及び若狭町が参加し、姉妹都市の特産品販売やPR活動を通じた交流を行った。

実施日 令和7年11月16日（日）

＜オーストラリア・トゥーンバ市からの来訪者の受け入れ＞

高槻に来訪したトゥーンバ市U3A（第3世代大学）の生徒と、U3Aとのオンライン交流に参加する英会話教室受講者との交流を支援し、連絡調整及び当日の行程管理等を行った。

実施日 令和7年11月26日（水）

参加者 英会話教室受講者 3名

トゥーンバ市からの来訪者 2名（U3Aの生徒の家族1名を含む）

④ 日本語教室

外国にルーツを持つ市民を対象に、日本語習得の支援として日常生活で必要とする初歩的な日本語の会話教室を実施した。

<日本語教室>

受講者 56名（4クラス）

実施期間 令和7年4月17日（木）～令和8年3月5日（木）

各クラス34回開講

<日本語教室交流イベント（クリスマスパーティー）>

日本語教室の受講者を対象に、交流の促進、孤立の防止及び外国人市民同士の関係構築を目的としたイベントを実施した。

実施日 令和7年12月18日（木）

参加者 24名（日本語教室の受講者の家族を含む）

（3）協働による交流推進プロジェクト

① 日本語教室連絡会

高槻市内の日本語教室を運営する市民団体と情報の共有及び意見交換等を適宜行った。

② 外国語・やさしい日本語による情報提供

外国にルーツを持つ市民への支援として、当協会窓口において、相談受付や情報提供を随時行った。また、公的文書の翻訳支援や、市の行政窓口等での通訳支援等を行った。

翻訳支援 6件

通訳支援 4件

<外国人のためのオンライン相談>

外国にルーツを持つ市民が、労働・入管・法律・生活・行政手続の各分野に関して専門家に相談できるオンライン相談を、大阪府国際交流財団との共催で実施した。

相談発生日 令和7年7月18日（金）、11月14日（金）、21日（金）
令和8年1月18日（日）

相談件数 4件

なお、相談可能日として、7月に5日間、11月に5日間、1月に6日間設定した。

③ 状況・ニーズ調査

当協会事業への関心や興味を持っていただけるよう都市交流ニュースを年間2回発行し、公民館等の公共施設への設置や賛助会員に郵送し、ホームページによ

る姉妹都市・友好都市の紹介や協会事業、交流事業等の情報発信を行った。加えて、多様化するニーズ・課題に対応するために、事業後アンケートを中心としたニーズ把握等に関する状況調査を行った。

④ ボランティアの育成・研修

ホストファミリーのボランティア登録を行った。

登録ホストファミリー 42家庭

⑤ スーパーグローバルハイスクール運営指導委員会への参画

高槻市内のSGHネットワーク参加校の運営指導委員会に参画し、指導・助言を行った。

開催日 令和8年2月21日（土）

（4）その他

① 賛助会員の募集

協会の育成と都市間交流の推進を図るため、協会賛助会員の募集を行うとともに、賛助会員に対して都市交流ニュースの送付や交流事業の案内等の情報発信を行った。

個人会員	193名（193口）	会費	1口	2,000円
団体会員	9団体（9口）	会費	1口	5,000円
法人会員	2法人（2口）	会費	1口	20,000円

② 後援名義の貸出等

民間団体等の行う国際事業や交流事業への援助として、協会後援名義の貸出や円滑な事業の推進に協力した。

後援決定件数 4件

③ 公益財団法人高槻市都市交流協会交流事業等推進会議の開催

姉妹都市等との国際交流及び地域間交流事業や、国際及び地域間の相互理解並びに協力に関する事業等の推進に係る審議を行った。

開催日 令和8年1月13日（火）

④ 高槻市姉妹都市・友好都市交流事業助成金審査委員会の開催

青少年で構成される団体が姉妹都市・友好都市において行う交流事業に対する助成金の交付について、審査を行った。

開催日 令和7年7月11日（金）

2 理事会開催状況

開催日	内 容
令和7年 5月19日 (第1回)	承認第1号 令和6年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告 及び決算の承認について 議案第1号 令和7年度第1回評議員会の招集について (全案件につき同日原案可決・承認)
令和7年 6月13日 (第2回)	議案第1号 理事長（代表理事）の選定について 議案第2号 専務理事（代表理事）の選定について 議案第3号 常勤役員の指定について (全案件につき同日原案可決)
令和7年 9月30日 (第3回)	報告第1号 代表理事の職務執行状況の報告について 議案第1号 公益財団法人高槻市都市交流協会非常勤職員就業規則 の一部改正について 議案第2号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員就業規則の一部 改正について (全案件につき同日原案可決・承認)
令和7年 12月18日 (決議の省略 による提案) (第4回)	議案第1号 公益財団法人高槻市都市交流協会非常勤職員就業規則 の一部改正について (令和7年12月23日原案可決とみなされた)
令和8年 2月5日 (第5回)	議案第1号 令和8年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業計画 について 議案第2号 令和8年度公益財団法人高槻市都市交流協会予算に ついて 議案第3号 令和7年度第2回評議員会の招集について (全案件につき同日原案可決)

開催日	内 容
令和 8 年 3 月 2 7 日 (第 6 回)	報告第 1 号 代表理事の職務執行状況の報告について 議案第 1 号 公益財団法人高槻市都市交流協会非常勤職員就業規則の一部改正について 議案第 2 号 公益財団法人高槻市都市交流協会非常勤講師就業規則の一部改正について 議案第 3 号 公益財団法人高槻市都市交流協会職員給与規程の一部改正について 議案第 4 号 高槻市姉妹都市・友好都市交流事業助成金交付要綱の再制定について 議案第 5 号 役員賠償責任保険の加入について (全案件につき同日原案可決・承認)

3 評議員会開催状況

開催日時	内 容
令和 7 年 6 月 3 日 (第 1 回)	報告第 1 号 令和 6 年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業報告について 承認第 1 号 令和 6 年度公益財団法人高槻市都市交流協会決算の承認について 議案第 1 号 評議員の選任について 議案第 2 号 理事の選任について 議案第 3 号 監事の選任について (全案件につき同日原案可決・承認)
令和 8 年 2 月 1 3 日 (第 2 回)	承認第 1 号 令和 8 年度公益財団法人高槻市都市交流協会事業計画及び予算の承認について 議案第 1 号 公益財団法人高槻市都市交流協会の役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 議案第 2 号 評議員の選任について (全案件につき同日原案可決・承認)

4 役員等名簿（令和8年3月31日現在）

役職名	氏 名
理 事 長	樽井 弘三
専 務 理 事	野倉 洋克
理 事	小宮山 章二
理 事	高須賀 嘉章
理 事	中西 美代子
監 事	大西 道明
監 事	宮口 太
評 議 員	植木 實
評 議 員	金田 忠行
評 議 員	川崎 昭博
評 議 員	中川 洋子
評 議 員	西田 誠
評 議 員	橋長 俊彦
評 議 員	丸山 優子

5 人員体制（令和8年3月31日現在）

（1）事務局

事務局長 1名（専務理事兼務）

常勤職員 1名（市派遣職員）

非常勤職員 2名

（2）その他

非常勤講師 8名

承認第 1 号

令和 7 年度公益財団法人高槻市都市交流協会決算の承認について

公益財団法人高槻市都市交流協会定款第 8 条第 2 項の規定により、令和 7 年度公益財団法人高槻市都市交流協会決算を、監事の意見を付けて評議員会の承認に付する。

令和 8 年 6 月 5 日

公益財団法人高槻市都市交流協会
理事長 樽井 弘三

令和 7 年度 決 算 書

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,861,589	6,216,547	3,645,042
未収金	0	0	0
【流動資産合計】	9,861,589	6,216,547	3,645,042
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	31,985,729	30,000,000	1,985,729
投資有価証券	168,014,271	170,000,000	△ 1,985,729
投資有価証券・指定	168,014,271	170,000,000	△ 1,985,729
【基本財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
トウーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	1,350,000	0
常州市周年事業積立資産	1,200,000	1,200,000	0
マニラ市周年事業積立資産	1,400,000	1,200,000	200,000
減価償却引当資産	1,250,758	1,158,236	92,522
【特定資産合計】	5,200,758	4,908,236	292,522
(3) その他固定資産			
什器備品	70,524	141,046	△ 70,522
建物附属設備	124,667	146,667	△ 22,000
ソフトウェア	0	0	0
出資金	2,000	2,000	0
【その他固定資産合計】	197,191	289,713	△ 92,522
【固定資産合計】	205,397,949	205,197,949	200,000
【資産合計】	215,259,538	211,414,496	3,845,042
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,669,886	1,599,635	70,251
前受金	3,477,350	132,950	3,344,400
預り金	129,138	114,493	14,645
賞与引当金	887,130	847,801	39,329
仮受金	29,400	0	29,400
【流動負債合計】	6,192,904	2,694,879	3,498,025
2. 固定負債			
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	6,192,904	2,694,879	3,498,025
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	9,066,634	8,719,617	347,017
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(5,200,758)	(4,908,236)	(292,522)
【正味財産合計】	209,066,634	208,719,617	347,017
【負債・正味財産合計】	215,259,538	211,414,496	3,845,042

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,090,434	52,882	1,037,552
基本財産受取利息	1,090,434	52,882	1,037,552
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	471,000	463,000	8,000
賛助会員受取会費	471,000	463,000	8,000
事業収益	6,437,750	4,851,165	1,586,585
事業収益	6,437,750	4,851,165	1,586,585
受取補助金	15,451,185	15,767,182	△ 315,997
受取地方公共団体補助金	15,151,185	15,767,182	△ 615,997
受取民間補助金	300,000	0	300,000
受取寄付金	100,000	0	100,000
受取寄付金	100,000	0	100,000
雑収益	4,033	4,033	0
受取利息	0	0	0
受取配当金	33	33	0
雑収益	4,000	4,000	0
【経常収益計】	23,554,402	21,138,262	2,416,140
(2) 経常費用			
事業費	19,160,668	17,583,508	1,577,160
役員報酬	4,750,373	4,315,446	434,927
給料手当	4,967,323	4,747,537	219,786
非常勤講師給料手当	4,149,060	4,090,260	58,800
賞与引当金繰入額	738,458	705,721	32,737
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	1,653,389	1,578,675	74,714
旅費交通費	1,380,148	689,438	690,710
通信運搬費	151,342	158,034	△ 6,692
減価償却費	74,018	102,792	△ 28,774
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	183,266	162,512	20,754
修繕費	0	0	0
印刷製本費	93,170	78,360	14,810
会議費	34,091	60,602	△ 26,511
施設使用料	293,720	247,040	46,680
賃借料	0	0	0
保険料	29,300	6,500	22,800
諸謝金	339,200	350,624	△ 11,424
支払助成金	200,000	200,000	0
委託費	106,656	59,136	47,520
雑費	17,154	30,831	△ 13,677
管理費	4,046,717	3,229,597	817,120
役員報酬	1,977,594	1,333,862	643,732
給料手当	900,119	859,279	40,840
賞与引当金繰入額	148,672	142,080	6,592
福利厚生費	462,897	337,829	125,068
会議費	0	864	△ 864
旅費交通費	1,060	1,820	△ 760
通信運搬費	43,884	38,545	5,339
減価償却費	18,504	25,698	△ 7,194
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	20,855	26,247	△ 5,392
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	24,217	△ 24,217
賃借料	71,568	77,852	△ 6,284
保険料	264,100	240,650	23,450
諸謝金	0	0	0
租税公課	4,700	600	4,100
支払負担金	72,000	72,000	0
委託費	26,664	14,784	11,880
雑費	34,100	33,270	830
【経常費用計】	23,207,385	20,813,105	2,394,280
評価損益等調整前当期経常増減額	347,017	325,157	21,860
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
【当期経常増減額】	347,017	325,157	21,860

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	347,017	325,157	21,860
【一般正味財産期首残高】	8,719,617	8,394,460	325,157
【一般正味財産期末残高】	9,066,634	8,719,617	347,017
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,090,434	52,882	1,037,552
基本財産受取利息	1,090,434	52,882	1,037,552
一般正味財産への振替額	△ 1,090,434	△ 52,882	△ 1,037,552
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 1,090,434	△ 52,882	△ 1,037,552
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産期末残高】	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	209,066,634	208,719,617	347,017

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	545,217	545,217		1,090,434
基本財産受取利息	545,217	545,217		1,090,434
特定資産運用益	0	0		0
特定資産受取利息	0	0		0
受取会費	235,500	235,500		471,000
賛助会員受取会費	235,500	235,500		471,000
事業収益	6,437,750	0		6,437,750
事業収益	6,437,750	0		6,437,750
受取補助金	12,040,185	3,411,000		15,451,185
受取地方公共団体補助金	11,740,185	3,411,000		15,151,185
受取民間補助金	300,000	0		300,000
受取寄付金	100,000	0		100,000
受取寄付金	100,000	0		100,000
雑収益	2,016	2,017		4,033
受取利息	0	0		0
受取配当金	16	17		33
雑収益	2,000	2,000		4,000
【経常収益計】	19,360,668	4,193,734		23,554,402
(2) 経常費用				
事業費	19,160,668			19,160,668
役員報酬	4,750,373			4,750,373
給料手当	4,967,323			4,967,323
非常勤講師給料手当	4,149,060			4,149,060
賞与引当金繰入額	738,458			738,458
臨時雇賃金	0			0
福利厚生費	1,653,389			1,653,389
旅費交通費	1,380,148			1,380,148
通信運搬費	151,342			151,342
減価償却費	74,018			74,018
消耗什器備品費	0			0
消耗品費	183,266			183,266
修繕費	0			0
印刷製本費	93,170			93,170
会議費	34,091			34,091
施設使用料	293,720			293,720
賃借料	0			0
保険料	29,300			29,300
諸謝金	339,200			339,200
支払助成金	200,000			200,000
委託費	106,656			106,656
雑費	17,154			17,154
管理費		4,046,717		4,046,717
役員報酬		1,977,594		1,977,594
給料手当		900,119		900,119
賞与引当金繰入額		148,672		148,672
福利厚生費		462,897		462,897
会議費		0		0
旅費交通費		1,060		1,060
通信運搬費		43,884		43,884
減価償却費		18,504		18,504
消耗什器備品費		0		0
消耗品費		20,855		20,855
修繕費		0		0
印刷製本費		0		0
賃借料		71,568		71,568
保険料		264,100		264,100
諸謝金		0		0
租税公課		4,700		4,700
支払負担金		72,000		72,000
委託費		26,664		26,664
雑費		34,100		34,100
【経常費用計】	19,160,668	4,046,717		23,207,385
評価損益等調整前当期経常増減額	200,000	147,017		347,017
基本財産評価損益等	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0		0
【当期経常増減額】	200,000	147,017		347,017

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
【経常外収益計】	0	0		0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0		0
【経常外費用計】	0	0		0
【当期経常外増減額】	0	0		0
【当期一般正味財産増減額】	200,000	147,017		347,017
【一般正味財産期首残高】	5,931,502	2,788,115		8,719,617
【一般正味財産期末残高】	6,131,502	2,935,132		9,066,634
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	545,217	545,217		1,090,434
基本財産受取利息	545,217	545,217		1,090,434
一般正味財産への振替額	△ 545,217	△ 545,217		△ 1,090,434
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 545,217	△ 545,217		△ 1,090,434
【当期指定正味財産増減額】	0	0		0
【指定正味財産期首残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
【指定正味財産期末残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
III 正味財産期末残高	106,131,502	102,935,132		209,066,634

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 什器備品……定率法によっている。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、公益法人会計基準適用初年度(平成19年度)の期首の帳簿価額を取得価額とみなし、適用初年度から実施することとしている。この減価償却を実施するに際して、適用する耐用年数は、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

また、一部、一括償却資産に該当するものは3年間の均等償却によっている。

- 建物附属設備……定額法によっている。
- 無形固定資産……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- 賞与引当金……職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	30,000,000	170,063,000	168,077,271	31,985,729
投資有価証券	170,000,000	168,014,271	170,000,000	168,014,271
小 計	200,000,000	338,077,271	338,077,271	200,000,000
特定資産				
トウーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	0	0	1,350,000
常州市周年事業積立資産	1,200,000	0	0	1,200,000
マニラ市周年事業積立資産	1,200,000	200,000	0	1,400,000
減価償却引当資産	1,158,236	92,522	0	1,250,758
小 計	4,908,236	292,522	0	5,200,758
合 計	204,908,236	338,369,793	338,077,271	205,200,758

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
現金預金	31,985,729	(31,985,729)	-	-
投資有価証券	168,014,271	(168,014,271)	-	-
小 計	200,000,000	(200,000,000)	-	-
特定資産				
トウーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	-	(1,350,000)	-
常州市周年事業積立資産	1,200,000	-	(1,200,000)	-
マニラ市周年事業積立資産	1,400,000	-	(1,400,000)	-
減価償却引当資産	1,250,758	-	(1,250,758)	-
小 計	5,200,758	-	(5,200,758)	-
合 計	205,200,758	(200,000,000)	(5,200,758)	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	299,409	228,885	70,524
建物附属設備	220,000	95,333	124,667
ソフトウェア	818,640	818,640	0
合 計	1,338,049	1,142,858	195,191

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
埼玉県第1回公募公債 サステナビリティボンド(5年)	100,000,000	97,060,000	△ 2,940,000
第442回大阪府公募公債(10年)	38,868,245	38,284,000	△ 584,245
岡山県平成30年度第3回公募公債(10年)	29,146,026	28,695,000	△ 451,026
合 計	168,014,271	164,039,000	△ 3,975,271

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
高槻市補助金	高槻市	0	15,151,185	15,151,185	0	
益田市都市交流事業補助金	益田市都市 交流協議会	0	300,000	300,000	0	
合 計		0	15,451,185	15,451,185	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取利息	1,090,434
合 計	1,090,434

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	30,063,000	30,063,000	30,000,000
	高槻市農業協同組合本店	10,000,000	10,020,000	10,020,000	10,000,000
	大阪協栄信用組合新大阪支店	10,000,000	10,033,000	10,033,000	10,000,000
	大和ネクスト銀行エビス支店	0	10,000,000	0	10,000,000
	近畿産業信用組合高槻支店	10,000,000	10,000	10,010,000	0
	普通預金	0	170,000,000	168,014,271	1,985,729
	高槻市農業協同組合本店	0	170,000,000	168,014,271	1,985,729
	投資有価証券	170,000,000	168,014,271	170,000,000	168,014,271
	埼玉県第1回公募公債 サステナビリティボンド(5年)	0	100,000,000	0	100,000,000
	第442回大阪府公募公債(10年)	0	38,868,245	0	38,868,245
	岡山県平成30年度第3回公募公債(10年)	0	29,146,026	0	29,146,026
	第170回大阪府公募公債(5年)	170,000,000	0	170,000,000	0
	基 本 財 産 計	200,000,000	368,077,271	368,077,271	200,000,000
特定資産	トウーンバ市周年事業積立資産※	1,350,000	0	0	1,350,000
	常州市周年事業積立資産※	1,200,000	0	0	1,200,000
	マニラ市周年事業積立資産※	1,200,000	200,000	0	1,400,000
	減価償却引当資産	1,158,236	92,522	0	1,250,758
	特 定 資 産 計	4,908,236	292,522	0	5,200,758

※ トウーンバ市周年事業積立資産は、令和8年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、令和6年改正前の公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ 常州市周年事業積立資産は、令和9年度の友好都市提携周年事業に充当するための積立金であり、令和6年改正前の公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ マニラ市周年事業積立資産は、令和10年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、令和6年改正前の公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	847,801	887,130	847,801	0	887,130

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	54,701	
	預金	普通預金		5,489,553	
		高槻市農業協同組合本店	運転資金として	5,455,440	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同上	34,113	
		振替貯金			
	ゆうちょ銀行	運転資金として		4,317,335	
流動資産合計				9,861,589	
(固定資産) 基本財産	預金	定期預金		30,000,000	
		高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	10,000,000	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同上	10,000,000	
		大和ネクスト銀行エビス支店	同上	10,000,000	
		普通預金		1,985,729	
		高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	1,985,729	
	投資有価証券	地方債		168,014,271	
		埼玉県第1回公募公債サステナビリティボンド(5年)	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	100,000,000	
		第442回大阪府公募公債(10年)	同上	38,868,245	
		岡山県平成30年度第3回公募公債(10年)	同上	29,146,026	
	特定資産	トゥーンバ市周年事業積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	トゥーンバ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,350,000
		常州市周年事業積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	常州市友好都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,200,000
		マニラ市周年事業積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	マニラ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,400,000
		減価償却引当資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	固定資産取得のための資産として管理している。	1,250,758
	その他固定資産	什器備品	マルチプロジェクター ノートパソコン	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	70,524
		建物附属設備	ひかり・LAN設備用配管敷設工事	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	124,667
		ソフトウェア	会計ソフト	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	0
		出資金	出資金	定期預金預け先の信用組合への出資金	2,000
			大阪協栄信用組合新大阪支店	配当金を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	1,000
	近畿産業信用組合高槻支店	同上	1,000		
固定資産合計				205,397,949	
資産合計				215,259,538	
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)	未払金	受取補助金・諸謝金等の未払金	受取補助金の精算返還並びに各種費用の未払い分	1,669,886	
	前受金	賛助会費及び外国語会話教室受講料	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度の会費及び受講料	3,477,350	
	預り金	職員	厚生年金保険料・健康保険料等	129,138	
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する支払に備えたもの	887,130	
	仮受金	外国語会話教室受講料誤入金分	翌事業年度の受講料として誤入金されたもので受講者に返金するもの	29,400	
流動負債合計				6,192,904	
(固定負債)					
固定負債合計				0	
負債合計				6,192,904	
正味財産				209,066,634	

監査報告書

公益財団法人高槻市都市交流協会

理事長 樽井 弘三 様

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和8年5月12日

公益財団法人高槻市都市交流協会

監事

宮口 太

監事

大西 道明

監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表を含む））及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

